

令和2年度 英語学習実施状況について

金沢市立粟崎小学校

①小学6年生 英語学習についてのアンケート(令和3年1月実施) (%)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語の勉強が好きだ。	38	46	13	3	0
問2	英語の勉強は大切だ。	86	13	1	0	0
問3	ショートタイムの時間は英語の勉強に役立っている。	62	32	6	0	0
問4	英語の授業の内容がわかる。	54	43	3	0	0
問5	英語で先生や友達に質問することができる。	35	48	14	3	0
問6	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	32	48	20	0	0
問7	アルファベットの大きい文字が書ける。	92	7	1	0	0
問8	アルファベットの小さい文字が書ける。	81	12	7	0	0
問9	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	90	10	0	0	0
問10	教科書の単語や英文を読むことができる。	42	39	17	1	1

②来年度に向けての指導改善の具体策(令和3年2月実施「英語教育に関する報告書」より)

英語の勉強が大切だと感じている児童は9割近くいるが、好きだと答えている児童は多くない。⇒「分かる」が「英語が好きだ」につながるはずである。児童の理解に合わせた授業づくりを行っていく。

質問する・質問に答えるといった、話す活動に苦手意識を感じている児童が多い。⇒授業で話せるようになってほしい英文は、カードで提示している。ペアなどで話す回数を増やすと共に、言えたかどうかを振り返る場面をつくり、自信につなげていく。

③学校関係者評価

ヒアリングができないとスピーキングができない。休み時間に英語の歌を聞かせる等して、児童が英語に触れる機会を増やすとよい。
英語で地域教材を扱えないか。地域の有名な場所や行事などについて英語で紹介できるようになってほしい。ふるさと学習と関連させて英語教育を進めてほしい。